

(2)平成28年度利用状況

各交通モード、各路線の利用状況について、平成28年4月から平成29年1月までの利用状況を取りまとめました。

今後の対応策や、有効な手法について検討するため報告します。

1)ミニバスについて

平成28年4月1日より平成29年1月31日までのミニバス7路線の利用状況は、7路線全体では、昨年同時期との比較で、99.2%となりほぼ前年度と同様の利用状況にあります。路線別では、旭が丘循環路線が前年度比117.7%と伸びを示しておりますが、落川路線では、前年度比81.9%と減少いたしました。他の5路線もほぼ昨年と同様の利用状況ではありますが、昨年10月に実施したダイヤ改訂も踏まえ、今年度も残り僅かではありますが、利用状況を注視し、分析することにより今後のミニバスの方向性を検討する材料とします。

2)ワゴンタクシーについて

平成28年4月1日より平成29年1月31日までのワゴンタクシーの利用状況について路線別ではここまで、明星ルートが前年比103.6%と増加し、平山ルートが前年比98.4%と減少いたしました。2路線合計では102.1%と増加しておりますが、ミニバス同様、引き続き利用者の動向について注視していきます。